

書式挿入ボタン

編集画面の入力ボックスの上に並んでいる書式挿入ボタンの説明です。

見出し

大見出し（タイトル、章、次、大項目）

中見出し（中項目、時）

小見出し（発問・指示・要点）PDFJ::Text=HASH(0x8b1a518)

各見出しに設定された行は、アウトライン表示でリンク付きで抽出表示できます。

文字装飾

文字指定です。行の中の指定した文字に対して設定できます。

強い強調（太字）

弱い強調（斜体）

追加項目（下線）

取り消し（打消し線）

もんだメソッド（隠し文字）

指定部分を色で塗りつぶして隠します。表示画面で隠した部分をクリックすると表示されます。プレゼンやクイズなどにどうぞ。

拡張 Wiki 書式

文字装飾がこれだけでは寂しいという方は、「拡張 Wiki 書式」のドロップダウンリストから、拡大文字・縮小文字・赤文字・マーカーなど他の文字装飾をご利用できます。

設定したい部分を選択してから目的の書式ボタンをクリックして下さい。

ただし、拡張 Wiki 書式は PDF 出力には反映されません。

箇条書きリスト

箇条書きレベル 1

箇条書きレベル 2

箇条書きレベル 3

「・」や番号数字を直接入力しても箇条書きはできますが、リスト設定しておくと項目内容が複数行にわたって改行される場合に、リスト記号の位置で自動的に字下げされます。

Web ページでは閲覧環境によって表示される 1 行文字数は様々なのでスペースで行頭をそろえることはやめてこちらを利用して下さい。

番号リストレベル 1

番号リストレベル 2

番号リストレベル 3

番号付きリストでは項目の順番を入れ替えると自動的に番号も振り直されます。
また途中に改行のみの行を入れるとそこから改めて番号が振り直されます。

枠囲み

枠囲みは、前述の「小見出し（発問・指示・要点）」を含めて 4 種類あります。
できるだけそれぞれの書式の意味づけに応じた使い方をして下さい。
発問・指示・要点については前述の「小見出し」を用いるようにして下さい。
アウトライン表示で発問・指示だけを抽出表示できます。

引用（枠囲み・インデント）

引用
引用

説明文 1 行記述（枠囲み・項目 太字）

項目部分が太字で、説明文が 2 行目以降にインデント（字下げ）表示されます。

項目（太字）

説明

説明文複数行記述（枠囲み・項目 太字）

表示は説明文 1 行記述と同じですが、説明文を複数行に分けて記述できます。各行末に
 を記入しておくことで改行して表示されます。

項目（太字）

説明説明
 説明

整形済みテキスト（枠囲み）

行頭に半角スペースが入ります。整形済みテキストとして扱われ、改行も含めて入力したとおりに表示されます。

整形済みテキスト
''' 整形済みテキスト '''

挿入

コメント行（画面に表示されない）

通常画面には表示したくない覚え書きや編集時の注意点など
「ソース表示」では表示されますので、極秘事項などは書かないように (^_^;

表

項目名 1	項目名 2	項目名 3
要素 1	要素 2	要素 3

水平線

リンク

Wiki ページへのリンク

外部 Web ページへのリンク

URL を直接記入すると自動的にリンクされます。

表記を URL でなく別の表記でリンクさせたいときにはこのボタンで。

画像リンク

画像表示

埋め込み画像

表示用画像として添付した画像を表示します。